



豊後大野市小中一貫教育校緒方学園 緒方中学校学校だより

青雲の大志

令和6年5月27日

NO.44 文責 校長 内海真理子

【学校教育目標】 自他を尊重し、論理的な思考力と豊かな表現力で、粘り強く課題解決を図る生徒の育成

体育大会 9年生の姿は憧れ 9年生の姿に続きたい

8年 田上 和篤さん

今年の体育大会は、**どの競技でも自分の力を発揮でき、9年生の姿を見て学ぶことができた**、いい体育大会になったと思います。練習では、最初、分からないところや難しいところがあったりしたけれど、**ダンスは家でタブレットを見て練習したり**、学年団体では、どうやったら黄軍に勝てるかを考えて**作戦を立てたりして**、工夫して練習出来ました。また全校団体やリレーでは、場所移動やバトンパスの練習をしたり、応援では本番と同じように大きな声を出しました。

本番では、その競技も練習の成果を発揮して頑張ることができました。結果は紅軍が60点差で勝つことができてよかったです。

来年は、自分たちがリーダーになって競技を考えたり、全校を引っ張ったりしないといけないので、今の9年生を見習って、来年はもっと思い出の残る体育大会にしたいです。



7年 山本 千陽さん

感動したことは、解団式の時に応援団の人たちが言ってくれたことです。「みんなが協力して創り上げる体育大会ができた」という言葉が心に残りました。

私は本番までの間「開放～極めろ！自分らしさ 限界のその先へ～」のテーマを守れていませんでした。でも、**本番の2日前、9年生が改めてそのテーマを確認してくれた時に、もっと頑張ろうと思えました**。体育大会のテーマは、とてもいいテーマだと思いました。

来年は今の9年生や8年生を見習って、来年の7年生に、いいお手本を見せられるように頑張りたいです。9年生はいつも素早く行動しているし、分からないところがあったら、優しく教えてくれました。8年生も、私たちが困っている時に優しく教えてくれたり、お手本を見せてくれました。とてもうれしかったです。先輩方を見習って、来年も楽しい体育大会にしたいです。9年生とは最後の体育大会だったけれど、9年生と仲良くできてよかったです。とても楽しかったです。自分の力を出し切ることができてよかったです。

8年 足田 幸輝さん

最初は、みんなだらだらしたり、集中できずにまとまりがなかったりしたけれど、練習回数を重ねていくうちに、やる気が出て、真剣になったので、良かったです。**実行委員会は少し大変だったけど、テーマをどうやったら達成できるか、楽しい体育大会にするにはどうしたらいいかなどをしっかりと考えることができました**。初めは少し手こずっていた出発係も本番では完璧にできました。

本番の体育大会では、一人一人がとてもやる気が出ていたし、**テーマを達成できた**と思います。黄軍は負けたけど、応援では大差で勝って、とてもうれしかったです。学年団場で、練習通りいなくて、何度も落として悔しかったけれど、僕的には、テーマも達成できたし、とても楽しい体育大会になったと思います。でも、今年はダンスで少しミスってしまったので、来年は完璧にしたいです。

来年は、僕たちが準備したり引っ張ったりしていかないといけないので、全力で頑張りたいです。一番楽しい体育大会になるようにしたいです。来年はどちらの色になるかわからないけれど、絶対に勝ちたいです。

